

次世代女性のキャリア形成推進事業【長崎県】

個別事業費	544 千円
交付金額	272 千円

地域の実情と課題

本県では、大卒時（20～24歳）及び高卒時（15～19歳）において、女性の転出超過が大きくなっており、就職を理由とする転出の約9割を占めている。（R4長崎県異動人口調査）また、その背景として「知識や技能を活かしたい」、「起業する職種・業種がない」とする理由が多く、将来的にキャリアアップを見据えている女性は、県内企業よりも県外企業を選択している推測される。そのため、県内にも女性が活躍する多種多様な働く場があることを発信するとともに、女性に魅力的な職場環境づくりを促進する施策が必要である。

事業の特徴

取組①女子高校生の企業見学等

女子高校生が女性活躍推進企業の取組を知り、ロールモデルとなる女性社員と意見交換等を行うことで、将来の継続就業やキャリア形成、女性が活躍できる職種、地域のために仕事を役立てることへの理解を深めることをねらいとして、女子高校生による県内の女性活躍推進企業への見学会を実施。

見学先企業は、「ながさき女性活躍推進会議」会員企業から選定を行った。

取組②大学生等向けキャリア形成セミナー

県内の大学生を対象に、男女がともに社会でより一層活躍するために、自分の生き方や働き方を主体的に選択しながらキャリアを形成していく意識を醸成する大学生向けキャリア形成セミナーを実施。

ジェンダーの視点も取り入れて、継続就業やキャリア形成、また経済的自立や自己実現を意識することの必要性について説明を行った。

事業の効果

企業見学会において実施したアンケートにおいて、95%の学生が「仕事で女性が活躍できることへの理解が深まった」と回答しており、将来のキャリアを考える機会となった。また、実際に企業を訪問することで、働くことに対する具体的なイメージを持つとともに、県内女性活躍推進企業の取組を知る機会となった。大学生向けに実施したセミナーでは、県内企業で働く社員によるパネルディスカッションを行ったことで、就職を目前に控える学生にとって、キャリアや自身の働き方を考えるきっかけとなった。

目的・目標

県内における企業見学の実施や女性社員との交流等を行い、次世代女性に対して、キャリア形成の意欲向上及び県内定着を図る。

	目標・KPI	目標	実績	評価
事業目標	県内女子高校生における企業見学会実施回数	2回 (アウトプット)	2回	達成
事業KPI	仕事で女性が活躍できることへの理解が深まった学生の割合	90% (アウトカム)	95%	達成

連携団体

○ながさき女性活躍推進会議

【構成団体】

長崎県商工会議所連合会、長崎県商工会連合会、長崎県中小企業団体中央会、長崎県経営者協会、長崎経済同友会、長崎都市経営戦略推進会議、県内企業・大学等

○県内女子高校及び大学

今後の課題

- ①企業見学会を実施できていない女子高校においては、授業カリキュラムの中での日程調整が難しいことが理由として挙げられるため、学校側の負担が小さくなるよう、事業内容の見直しを行う必要がある。
- ②大学生向けキャリアセミナーについては、実施校数が2、3校となっているため、事業内容の見直しや学校側に対して具体的な事業説明を行う等、事業の活用を促す工夫が必要である。

事業の概要

【事業①】次世代女性のキャリア形成推進事業

<目的>

県内における企業見学の実施や女性社員との交流等を行い、次世代女性に対して、キャリア形成の意欲向上及び県内定着を図る。

取組①：女子高校生の企業見学等

見学先：県内の女性活躍推進企業6社

参加者：各校100名程度

プログラム例：

- 1.会社説明（30分）
- 2.職場見学（30分）
- 3.社員と高校生とのディスカッション・質疑応答（40分）

【企業選定の基準】

○「ながさき女性活躍推進会議」（※1）の会員企業であること

○「Nぴか」（※2）認証企業であること など

※1：女性の活躍の場を広げ、地域経済の活性化を図ることを目的とした会議

※2：年齢・性別に関係なく、誰もが働きやすい環境づくりに積極的に取り組む県内企業を、県が優良企業として認証する制度

【参加した学生の感想】

働く現場の女性のいろんな意見を聞くことができ、とてもいい機会になった。

自分が働くのはもっと先だと思っていたけれど今回お話を聞いて自分の将来についてしっかりと考えることができた。

様々な女性がいて、子育てをしながらも長崎で働くことを選んだ人たちがいるのだと思い、私も長崎で就職したいと思った。

取組②：大学生等向けキャリア形成セミナー

講師：ワークライフバランスコンサルタントまたはキャリアコンサルタント

参加者：計106名

プログラム例：

- 1.講師によるキャリア講話（35分）
- 2.県内企業ロールモデル登壇によるパネルディスカッション（45分）
- 3.学生からの質疑応答（10分）

【キャリア講話の内容例】

○「ジェンダー」ってなんだろう？

○なぜ「ジェンダーバイアス」が問題であるのか

○ワークライフバランスとはなにか

○自分のキャリアを考えよう！

○自分らしいライフデザインをしよう

【参加した学生の感想】

女性のキャリア形成について考えるきっかけになったので講話を聴いてとても参考になった。

他人や自分のことを決めつけて視野を狭めないようにしたいと思った。

自分のライフプランと仕事での希望の両方を考えていくことが大切だと思った。